



シルエット動画で動きを見守り、介護職員の負担を軽減します。

シルエット見守りセンサ

WOS-321



KINGSECURITY

シルエット見守りセンサは、介護職員、入

入居者の動きをシルエット動画で判別することで、

導入イメージ

- ✓ 検知エリアからの動きを検知
- ✓ シルエット動画で見守りモニタにお知らせ
- ✓ 見守りモニタから録画動画の確認も可能

お知らせと
シルエット動画を
ワイヤレスで送信

赤外線センサ

検知エリア

手元の端末で
離れた場所でも
状況確認!



もっと詳しく
ご紹介!

※イラストはイメージです。

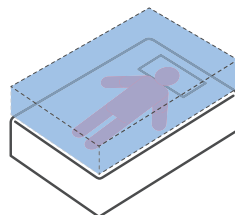
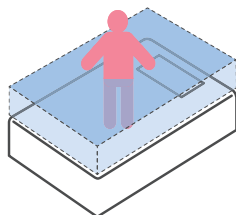
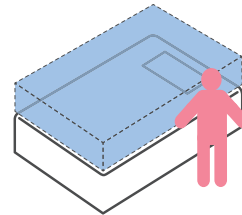
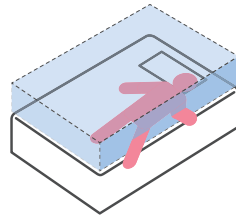
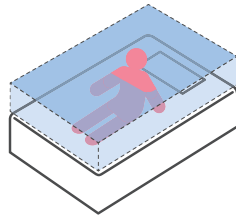
居者、ご家族の安心・安全を見守ります

徘徊や転倒などの事故を未然に防ぎます。

5段階の動きを判別してお知らせ

入居者の動きを「起き上がり」、「はみ出し」、「離床」、「立ち上がり」、「体動なし」と段階を判別してお知らせします。それぞれ見守りモニタに表示されるアイコンが異なり通知音楽が選べますので直感的な判断が行えます。

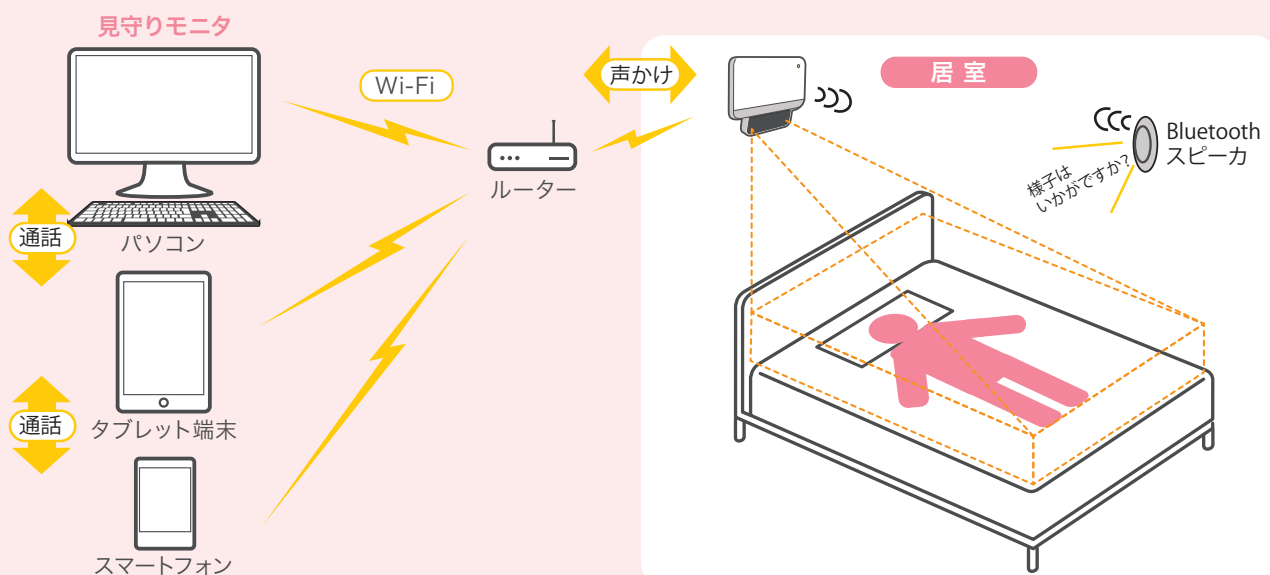
1台で
5段階を検知



システム構成イメージ

施設

見守りモニタ間での通話と見守りモニタとBluetoothスピーカ間でお声かけが行えます。



※見守りモニタは最大16台まで設定できます。
※シルエット動画を同時に表示できる見守りモニタは最大3台です。

※最大48台までシルエット見守りセンサを設定できます。
※Wi-FiはSSIDと暗号化キーで部外者がアクセスすることはできません。

離れた場所からシルエット動画で様子を確認

コンパクトでシンプルなデザイン。入居者をそっと見守ります



設置・移動・設定がカンタン!

見守りたい場所にブラケット(取付具)を設置していただくだけで、見守り場所を簡単に移設ができます。また、センサを起動してベッドの位置を指定するだけで、簡単に初期設定ができます。ご利用状況に合わせて、設置する部屋を変えるなど柔軟に対応していただくことができます。

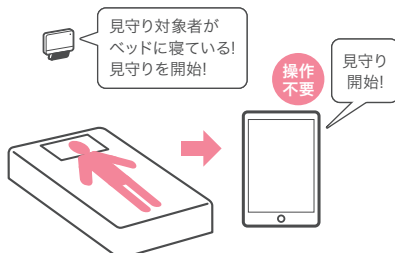
機械操作をより簡単に、便利な3機能がついています

毎回の見守りモニタ操作が大変!

「自動見守り開始設定」

見守りモニタの操作を減らしたい。見守り対象者がベッドにいるときは必ず見守り開始をしたい。

自動見守り設定をすると、センサが見守り対象者がいることを判断し、自動で見守り開始します。手動での見守り開始操作が不要です。

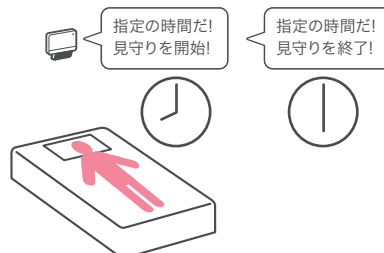


毎日同じ時間に見守りたい!

「時間見守り設定」

就寝時間が決まっていて、指定した時間に見守り開始または終了をしたい。

毎日の見守り開始/ 終了時間を指定できます。指定の時間になると、自動的に見守り開始または終了します。

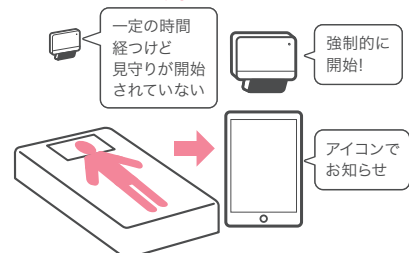


見守り開始操作を忘れそう!

「見守り開始忘れ防止設定」

見守り開始操作を忘れないか心配。見守り操作を忘れていたときに知らせてほしい、または自動で開始してほしい。

見守り開始を忘れていたときに、センサが自動的に見守りを開始、または見守りモニタのアイコンでお知らせします。



認、動き検知時の前後の映像も記録します

動きを検知したら端末にお知らせ、
離れた場所から入居者の様子を確認できます

シルエット見守りセンサは、見守りモニタに入居者の動きに合わせてお知らせします。アイコンをタップすると3Dセンサから作られたシルエット動画で、部屋の明るさに関わらず入居者の様子がリアルタイムで確認できます。検知以外の時も入居者や部屋の様子がシルエット動画で確認できますので、プライバシーを損ねることなくお声がけができます。



徘徊・転倒リスクの未然防止として

「入居者の介助中に急なアラームが・・・どうすれば良いの？」

シルエット見守りセンサでは、この様なときもシルエット画像で他の入居者の様子が確認できるので、いつもの寝返りなのか、それとも今すぐ介助が必要なのかを手元で判断することができます。

入居者の徘徊・転倒リスクに繋がる行動の前に、適切な介助が行えます。



検知内容とシルエット動画で記録を残します

いつ、どこで、何があったのか、実際に起こった事象を、お知らせ後の様子だけでなく、お知らせ前の様子もシルエット動画で記録を残します。

職員同士での情報共有やご家族への説明時にも役立ちます。

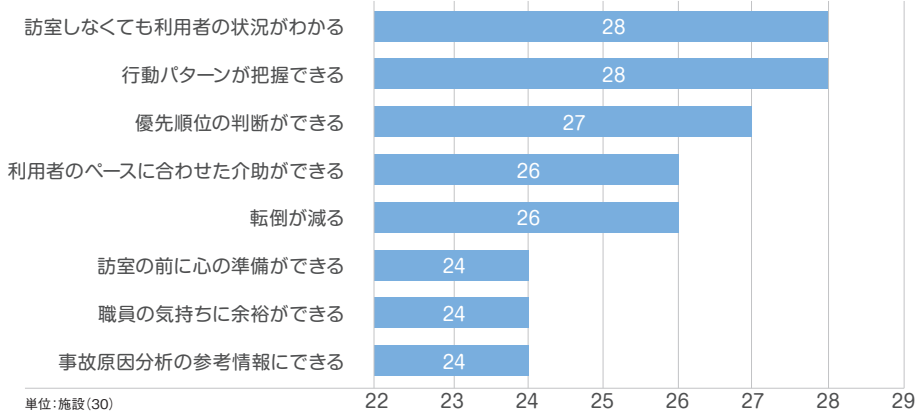
保存容量8GBのSDカードで、履歴時間15秒の場合は約13,500件、履歴時間60秒の場合は約3,400件の保存が可能です。

※SDカードの容量や録画される画像の内容によって、保存できる件数は変動します。
※履歴時間は、15秒、30秒、60秒、120秒、180秒から選択できます。



見守りセンサ 導入効果

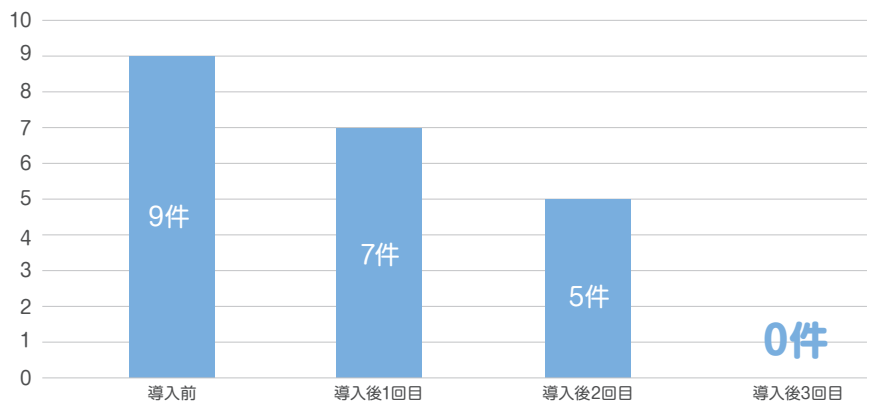
施設業務・職員の変化



見守り機器の活用により、「職員の変化」において、「訪室しなくても利用者の状況がわかる」「行動パターンが把握できる」等の回答傾向にあった。
※「機器導入による施設業務・職員、利用者の生活の変化」より一部抜粋(導入後2回目)



ヒヤリハット・介護事故件数の変化



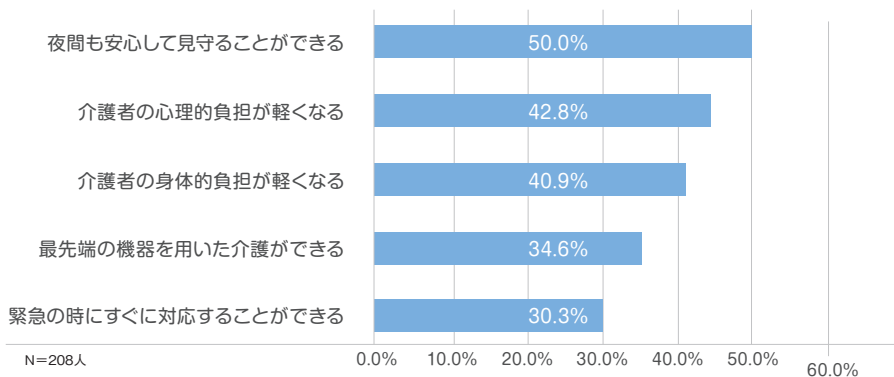
単位:件数 N=75人

見守り機器導入後、ヒヤリハット・介護事故数は0に減少した。

※「導入前」から「導入後3回目」まで、各実証研修期間(3週間)におけるヒヤリハット・介護事故件数(17時から翌9時)



見守り機器を活用した職員による評価



※「見守り機器導入後の三回目の調査で、機器を活用した職員に対する聞き取り調査結果」より抜粋



動画データ蓄積・分析ソフト WOS-DSS・WOS-Chart

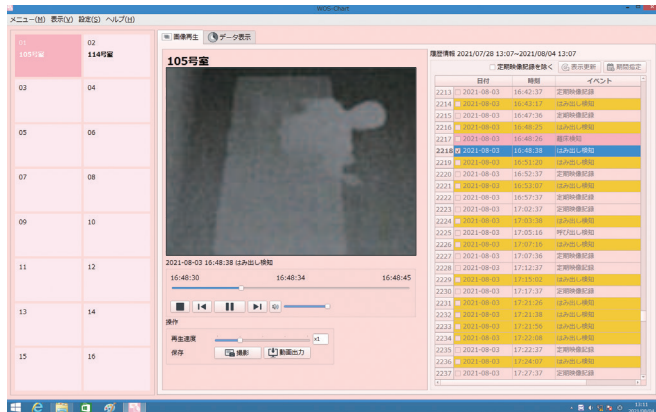
シルエット画像データを蓄積して分析します

複数の見守りセンサから取得したデータを統合的に管理・分析できるソフトウェアです。入居者、入院患者の生活リズムを見える化することで、動き・生活リズムが把握でき、個別ケアプラン作成などの自立支援に繋がるADL改善活動を活発化することができます。

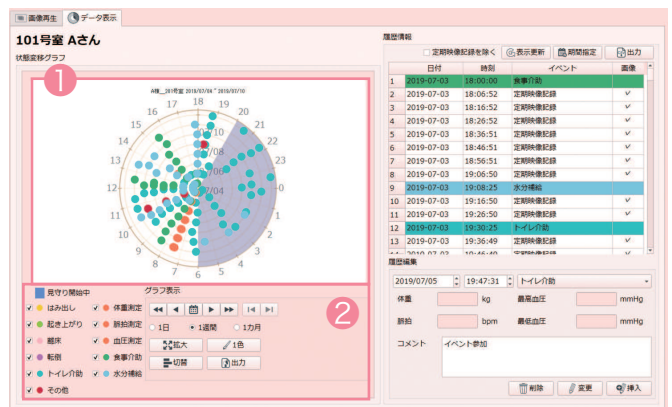


かんたんに入居者の行動記録を作成 ➡ 生活パターンを把握できます

WOS-DSSでPCに蓄積された行動検知情報をWOS-Chartで分析し、独自の円グラフ(意匠特許取得)で入居者の生活・行動パターンを把握することができます。介助履歴の情報は見守りモニタからスタンプで入力。介助記録を簡単に作成できるので介護者の負担軽減に役立ちます。

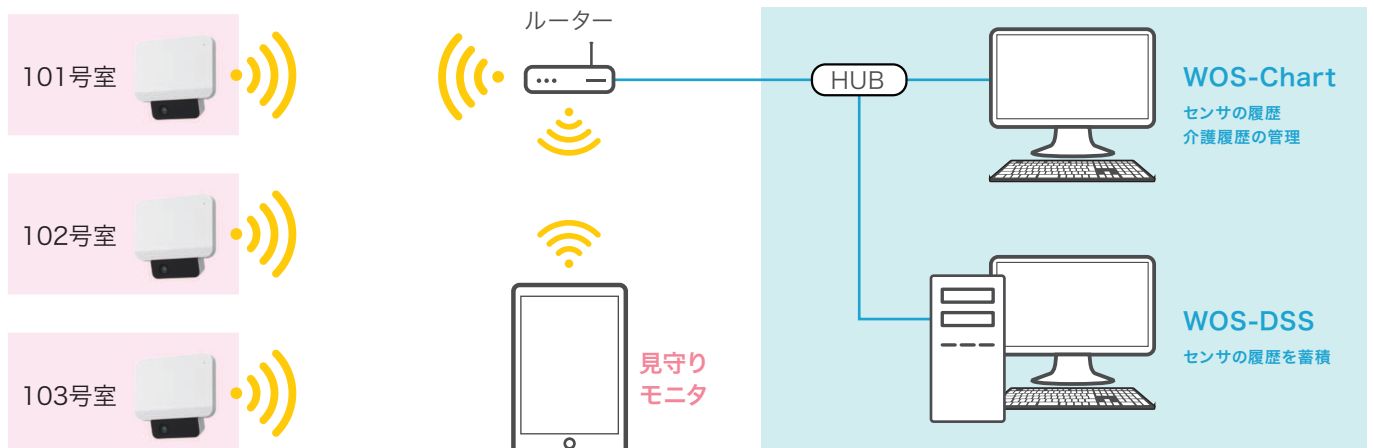


気になる動きや時間帯をのシルエット画像を高速再生することができます



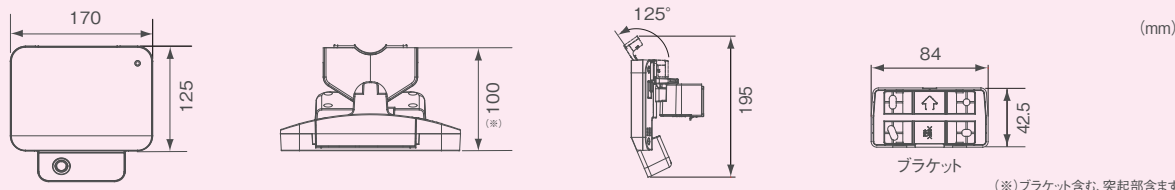
- 1 入居者の生活パターンを円グラフで表示
- 2 手元の端末から介助履歴をスタンプ選択で入力、介助記録を簡単に作成できます

システム構築イメージ



シレット見守りセンサー WOS-321

寸法

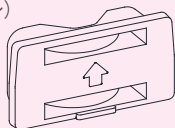


仕様

電源	電源供給:専用ACアダプタ 電源電圧:AC100V±10V 50/60Hz 消費電力:AC100V時最大7W 電源供給:PoE スイッチ:PoE+ IEEE802.3at(クラス4)以上 LAN ケーブル:カテゴリ5e 以上 消費電力:最大24W	汎用入力	2点(無電圧接点入力 ループ抵抗:300Ω以下)
周囲温度 / 周囲湿度	0℃~40℃ / 80%RH以下(結露しないこと)	汎用出力	4点(AC/DC 30V 0.1A 1a/1b設定可)
使用環境 / 使用形態	屋内 / 24時間連続運転	取付方法	壁面設置方式/自立型ボール設置方式(自立型ボールΦ30~45mm)
通信	《有線LAN》 通信速度:10Mbps/100Mbps/1000Mbps 数量:1ポート 《無線LAN》 無線規格:IEEE802.11a/b/g/n/ac 2.4GHz/5GHz帯 通信距離:見通せる場所まで100m 《Bluetooth無線》 無線規格:Bluetooth V4.2 通信距離:およそ10m(見通し距離)	寸法	125(H)×170(W)×100(D)mm
		質量	約440g(ACアダプタ含まず)
		材質	PC/ABS樹脂 UL94V-0
		同梱品	本体、設置マニュアル、保証書、ブラケット、ブラケットキャップ、ケーブルクリップ ACアダプタ、microSDカード(microSDHC、本体に装着済み)
		機器:OS種別 (シレット見守りモニター)	《Windows》 Windows10(32bit/64bit) CPU:Intel® Core™ i3 プロセッサ 2GHz相当以上 メモリ:32bitは2GB以上、64bitは4GB以上 表示解像度:1024×768以上 表示色数:16bit color以上 HDD:空き容量100MB以上 《Android》 Android 6.0以降 《iOS》 iOS 13.0以降

■ クランプパーツ(オプション)

自立型ボールを使用し設置する場合、別途クランプパーツをご用意ください。



クランプパーツ

結束バンド×2本
すべり止めシート×1枚
付属

※ ご注意下さい

- 自立型ボールは、直径30~45mm内のボールをご用意下さい。
- 自立型ボールへの設置は手すり間違えて力を加えた時に外れて入居者の怪我に繋がる事が考えられます。可能な限り壁面への設置をお願いします。
- ボールの転倒等によって生じた障害等に関して、当社は一切責任を負うものではありませんのでご了承下さい。

■ 2.4GHz 機器使用上の注意事項

本装置は2.4GHz帯の周波数帯を使用します。この機器の周波数帯域では、電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか、工場の製造ラインなどで使用される移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局(免許を要しない無線局)、ならびにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。

- この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
- 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに場所を変更するか、または電波の使用を停止したうえ、弊社各営業所へご連絡いただき、混信回避のための処置など(例えば、パーティションの設置など)についてご相談ください。
- その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きた時は、弊社各営業所へお問い合わせください。

無線 LAN



この装置は2.4GHz周波数帯を使用するDSSSとOFDM変調方式を採用した無線設備で、与干渉距離が約40mであることを意味します。

Bluetooth



本装置は2.4GHz帯を使用するFH-SS変調方式とその他の方式を採用した無線設備で、FH4は与干渉距離は約40m以下であることを意味し、XX8は与干渉距離は約80m以下であることを意味します。

■ 5GHz 機器使用上の注意事項

5.2/5.3GHz帯無線LANの使用は、電波法令により屋内に限定されます。本装置が使用するチャンネルは以下の通りです。

IEEE802.11b/g/n	W52 W53 W56
IEEE802.11a/n/ac	W52 W53 W56

W52(5.2GHz帯 /36、40、44、48ch)
W53(5.3GHz帯 /52、56、60、64ch)
W56(5.6GHz帯 /100、104、108、112、116、120、124、128、132、136、140ch)

● Windows10、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。● Intel®は、米国およびその他の国におけるIntel Corporationの商標です。● Androidは、Google Inc.の商標または登録商標です。● 全てのAndroid™端末において、動作を保証しているわけではありません。● iOS商標は、米国Ciscoのライセンスに基づき使用されています。● microSDHC™は、SD-3C、LCCの商標または登録商標です。

介護の現場における安心安全をご提供する防犯機器も取り扱っております。

防犯カメラシステム

- カメラ映像で施設の安全管理をサポート

入退室管理システム

- 介護職員の安心な出入管理に

その他、心配事やお困りごとがありましたらご相談ください。



安全に関するご注意

製品を安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「設置・運用マニュアル」をよくお読みください。

- 本カタログに掲載している機器は医療用機器、人身事故防止用機器ではありません。人身事故の被害、盗難等の損害、偶発的な故障や停電等による損害については責任を負いかねますのでご了承ください。
- 外觀および仕様については、改良のため予告無く変更することがありますのでご了承ください。
- カタログと実際の製品の色については、印刷の関係で多少異なる場合があります。

KING キング通信工業株式会社

本社 〒158-0092 東京都世田谷区野毛2-6-6 ☎03(3705)8111
横浜テクニセンター 〒225-0014 横浜市青葉区荏田西1-10-1 ☎045(972)5381

お問い合わせ先

東京営業部 ☎03(3705)8115 札幌営業所 ☎011(807)9681
市場開発部 ☎03(3705)8110 仙台営業所 ☎022(291)0881
大阪支店 ☎06(6763)0081 名古屋営業所 ☎052(934)0381
福岡支店 ☎092(441)5781



<https://www.king-tsushin.co.jp>